

※1 専門分野については、次のとおりです。① 地球温暖化全般 ② 省・再生可能エネルギー ③ 循環型社会(3R、食品ロス、海岸漂着物、廃棄物削減など) ④ 大気・水質(フロン類適正処理、水質保全など)
「あきた環境学習応援隊」登録一覧

※2 対象地域については、次のとおりです。【派遣・提供型】については、講師派遣等が可能な地域。【受入型】については、受入れ可能な施設見学等申込み団体の在在地域。）

- ① 県内全域
② 県北部(能代市、大館市、鹿角市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町)
③ 県中部(秋田市、男鹿市、由利本荘市、湯上市、にかほ市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村)
④ 県南部(横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村)

※3 対象者については、次のとおりです。① 未就学児 ② 小学生 ③ 中学生 ④ 高校生 ⑤ その他一般

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
東北電力株式会社 能代火力発電所 能代エナジウムパーク	③ ④	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名： 東北電力株式会社 能代火力発電所 能代エナジウムパーク ●施設等住所： 〒016-0807 能代市字大森山1-6 ●受入目的と環境学習との関連性： 石炭火力発電所における環境保全に向けた取組みを紹介しながら、発電のしくみや、必要性、重要性について説明しています。 ●受入内容について： ・施設見学の基本的なコース ①発電所構内一巡(30分程度) ②発電所タービン建屋内見学(30分程度) ③発電所能代エナジウムパーク(30分程度) ※見学コースについては、要望に応じて調整可能		電話：0185-52-2955
株式会社サユウ	③	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名： 当社事務所と工場内 ●施設等住所： 〒013-0054 横手市柳田字新藤166-7 ●受入目的と環境学習との関連性： ・見学を通じて、自動車部品のリサイクルについて学んでいただきたい。 ●受入内容について： ・自動車部品内にあるレアメタルなどのリサイクルに関する映像を用いた座学。 ・工場内の見学(エアバックの爆破等の実演)	工場内の見学を予定していますので、工場内は滑りにくい履物をお勧めします。	電話：0182-33-2627 Eメール：sayu@cd.wakwak.com
ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社	②	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名： バイオマス発電所 ●施設等住所： 〒010-1601 秋田市向浜1-8-1 ●受入目的と環境学習との関連性： ・県内産の未利用材を主燃料として用いたバイオマス発電への理解を得ていただきたい。当発電所が、県内全域に雇用拡大、林業活性化などの効果をもたらし地域共生を図っていることを学んでいただきたい。 ●受入内容について： ・バイオマス発電所見学 ※受入期間：通年可 ※受入時間：8時～17時 ※休・祭日対応は応相談 ※見学、説明あわせて1時間程度(内容によって異なります。) ※最大40名まで受入可能 ※ホームページまたは電話にて受付	見学は有料(お一人様あたり500円)となります。 ※頂きました費用は、全額「千秋公園さくらファンド」に寄付致します。	電話：018-838-4884
株式会社ナチュラルエナジージャパン	② ③	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名： 秋田バイオガス発電所 ●施設等住所： 〒010-1601 秋田市向浜一丁目3-7 ●受入目的と環境学習との関連性： ・多くが焼却処分されている食品廃棄物を受け入れて、メタン発酵させ生成したバイオガスを再生可能エネルギーとして活用、発電させることにより、一般の方のリサイクルに対する意識の高揚を図りたい。 ●受入内容について： 座学にて、食品廃棄物がどのようにして発電するかを施設リーフレットにて説明(20分程度)。 その後、施設外周を見学(10分程度)。(大型バスなどで外周見学のみも可) 最大受入人数は30名程度、見学者多数の場合は回数を分けて対応。	・見学の受付は10日前までにご連絡ください。 ・施設メンテナンスなどにより見学をお断りすることがあります。 ・その他、ご要望があればお気軽にお問い合わせください。	電話：018-866-9313
認定特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラム	① ② ③ ④	①	① ② ③ ④ ⑤	①エコキャンドルづくり(ローソクの利活用) ②ソーラークッカーでポップコーンづくり等による(太陽熱の利用)学習 ③地球温暖化防止コミュニケーターによる環境学習 ④〇〇ボックス(環境学習ツール)を利用した学習 など		対象： 秋田県内の市町村、学校及び住民団体等について、講師を無料で派遣します(営利目的としないもの。))。	電話：018-853-6755 Eメール：mail@eco-akita.org

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
株式会社エコリサイクル	③	①	② ③ ④		●施設等名: 廃家電品分解工場 ●施設等住所: 〒017-0005 秋田県大館市花岡町字堂屋敷 ●受入目的と環境学習との関連性: 見学を通じて、家電品のリサイクルを学んでいただきたい。 ●受入内容について: ・廃家電品分解工場見学の受入 ①受入期間:通年(土、日曜日、祝日除く) ②受入時間:9時～16時 ③見学時間:1時間程度 ④見学人数:最大50名程度	・見学人数が多い場合、複数グループに分かれてのご案内になります。 ・事前に電話連絡のうえ、予約をお願い致します。	電話:0186-47-1001 Eメール:narita5@dowa.co.jp
有限会社BMJ河辺処理センター	③	①	③ ④ ⑤	・木質産業廃棄物のリサイクルと樹木の皮を発酵させて作る有機質肥料/パーク堆肥に関する講師の派遣	●施設等名: 有限会社BMJ河辺処理センター ●施設等住所: 〒019-2632 秋田市河辺大張野字水口沢79-2 ●受入目的と環境学習との関連性: 秋田県内から排出される木質産業廃棄物のライフサイクルについて。 ●受入内容について: ・施設見学 作業状況・パーク堆肥の見学など ※見学内容の詳細については、事前に電話にて確認ください。	・事前に連絡のうえ、日程調整をお願いします。	電話:018-882-4887
特定非営利活動法人 はちろうプロジェクト	④	⑤ (八郎湖流域市町村9)	② ③ ④ ⑤	・八郎湖流域に関する出前授業・講座を行うことができます。環境、水質、漁業、八郎太郎伝説など、八郎湖にまつわるテーマを扱っています。依頼者の希望に応じたアレンジも可能ですので、まずはご相談ください。		当法人は、八郎湖流域の小学校を中心とした環境学習の出前授業を行っている団体です。ご連絡いただければ、事前打合せ等にもうかがいます。八郎潟・八郎湖に関心のある方は、当法人の環境学習プログラムをぜひご活用ください。	電話:018-874-8686 Eメール:info@hachiro865.net
北秋容器株式会社	③	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 北秋容器株式会社 ガラスリサイクル工場・木質ペレット製造工場 ●施設等住所: 〒018-5602 大館市道目木字下谷地57-14 ●受入目的と環境学習との関連性: 見学を通じて廃棄物の発生抑制や環境保全の意義を知っていただきたい。 ●受入内容について: ・受入時間: 随時(要確認) ・受入時間: 9:00～16:00 ・日曜日は対応不可 ・見学所要時間:1時間程度 ・受入可能人数:50名 ※見学に際しては、事前にご連絡ください。	・見学にあたっては、事前に日時をご確認願います。 ・要望等につきましても、お気軽にご相談下さい。	電話:0186-49-1675 Eメール:info@hokusyu-yoki.co.jp
一般社団法人あきた地球環境会議	① ② ③ ④	①	② ③ ④ ⑤	・地球環境全般 ・地球温暖化防止 ・省エネクッキング ・化学物質 ・省エネルギー ・再生可能エネルギー ・循環型社会 ・生物多様性の保全 ・自然観察 ・ごみ問題 ・木はがき作り等々 様々なテーマで派遣が可能で、授業形式の講座や、参加・体験型の講座など、ご希望に合わせて様々なものをご用意できます。 ・オリジナルの学習ツールやその他のツールの貸出も行っております。			電話:018-874-8548 Eメール:info_ceed@ceeakita.org
					●施設等名: 日本製紙ウェンティ風力株式会社 向浜風力発電所 ●施設等住所: 〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄3-1 ●施設等見学受入を実施している目的と環境学習との関連性について (見学してもらうことで、どのようなことを学んでもらうかについて考えています)		

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
株式会社ウェンティ・ジャパン	②	①	② ③ ④ ⑤		を学んでいきたいと考えているから、 ・風力発電について学んでいただき、再生可能エネルギーへの理解・関心を深めてほしい。 ・地域資源である「秋田の風」がどのように地元経済と結びつくかを学んでほしい。 ●受入内容について 【内 容】 風力発電施設の見学 ※現地にて資料等配布 のうえ、説明・質疑応答。 【受入期間】 4～9月(土日・祝日不可) 【受入時間】 10:00～15:00 ※現地集合 ※悪天候の場合中止にさせていただきます ※悪天候の場合もご了承ください。 【所要時間】 30分程度 【定 員】 最大20名程度(人数多数の場合は複数回に分けて対応可)	・資料の準備、日程の調整等させていただきますので、見学のお申込みは、ご希望日の1ヵ月前までにご連絡ください。 ・メンテナンスなどの諸事情により、見学をお断りさせていただく場合もございますのでご了承ください。	電話:018-827-7435 Eメール:info@venti-japan.jp

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
秋田県森の案内人協議会	① ③	①	② ③ ④ ⑤	・森林の成り立ち、森林の働き、森林の生態系、山林文化など、森に触れ、親しみ、学ぶ、トレッキングや体験型プログラムをお手伝いします。		・ご連絡は、希望日の7日前までにお願 いします。 ・所要時間などについては、ご相談下さい。 ・材料費、交通費、傷害保険等について は、依頼者に負担いただきます。	電話:018-882-5570
東部瓦斯株式会社 秋田支社	① ②	① ⑤(秋田市(エコ・クッキングのみ))	② ③ ④ ⑤	・エコクッキング 『食の大切さ』『環境・エネルギーの大切さ』を伝える為に東部ガス社員が講師となり、 学校や公民館に出張したり、東部ガスショールームなどで、次世代教育を行う。 派遣、受け入れ共に可能ですが、派遣は秋田市内のみとなります。 基本的なコース ①パネルや資料で説明(20分程度) ②調理実習、試食(70～90分)	●施設等名: ①東部瓦斯株式会社秋田支社 LNG基地 ②東部瓦斯株式会社秋田支社 秋田工場 ●施設等住所: ①〒011-0911 秋田市飯島字古道下川端220-7 ②〒010-0029 秋田市櫛山川口境1-1 ●受入目的と環境学習との関連性: 都市ガスが地球温暖化にどのように役に立っているのかを説明 ●受入内容について(LNG基地または秋田工場の見学) 施設見学の基本的なコース ①都市ガスと地球温暖化 資料で説明(30分程度) ②LNG基地または秋田工場の見学(30分程度) ③希望の場合は冷熱実験(30分程度) 参加者により資料説明の変更は可能です。	・お申込みは1ヶ月前までに電話にてご連絡をお願いします。 ・LNG基地、秋田工場の見学は4月～11月となります。この期間以外にご相談ください。 ・料理教室スケジュール、施設メンテナンスによりお断りする場合があります。 ・1回あたりの人数についてはご相談ください。	電話:018-832-6595(代表)
東北電力株式会社 秋田火力発電所	① ② ④	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 東北電力株式会社 秋田火力発電所 ●施設等住所: 〒011-0911 秋田市飯島字古道下川端217-6 ●受入目的と環境学習との関連性: ・発電所の見学等を通じて、発電の仕組みやエネルギー全般等について学んでいただきたい。 ●受入内容について ・施設見学の基本的なコース ①電気の仕組み、秋田火力発電所の概要説明(30分程度) ②タービンフロア、中央制御室の見学(30分程度) ③PR館展示室(30分程度)	・入場無料 ・管内に飲食施設はございません。 ・PR館には、社員が常駐しておりませんので、見学をご希望のお客様は、事前に電話でのお申し込みをお願いします。 ・見学可能日でも、先行予約等がある場合は、お断りさせていただく場合がございますので、予めご了承願います。 ・見学を希望されるお客様は、事前に名簿のご提出をお願いします。	電話:018-845-4141
秋田市総合環境センター	③	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 秋田市総合環境センター ●施設等住所: 〒019-2614 秋田市河辺豊成字虚空蔵大台滝1番地1 ●受入目的と環境学習との関連性: ・見学を通じて、一般家庭からでたごみや、びん、缶などの資源化物がどのように処理されているのかを知っていただきたい。 また、ごみ減量の必要性についても学んでいただきたい。 ●受入内容について: 溶融施設、リサイクルプラザの見学について ※受入れ期間:年中予約受付 ※見学時間:10時～11時30分、13時30分～15時(内容によって異なります。) ※休日、祭日は対応不可 ※見学を希望する場合は、事前に電話連絡をお願いします。	・原則、当日の質疑応答の時間はもうけませんので、事前に質問事項がある場合はご連絡ください。 ・当日の交通手段(バス、乗用車、公共機関)について事前にご連絡ください。 ・車いすの有無の事前確認をいたします。	電話:018-839-4816 Eメール:ro-evgs@city.akita.lg.jp
株式会社よこてEサービス	③	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: クリーンプラザよこて ●施設等住所: 〒013-0054 横手市柳田字中村126番地 ●受入目的と環境学習との関連性: ・ごみを分別することで、限りある資源を大切に使う事や資源を無駄にしない事を学んでいただきたい。 ●受入内容について: ・ごみ処理施設の見学 ①受入期間:月曜日～金曜日(土日、1月1日～1月3日を除く) ②受入時間:10時～、14時～ の1日2回 ③所要時間 :施設説明のDVD(約25分) 見学・質疑応答 (約30分) ※見学時間については調整が可能です。	・見学予定の一週間前までに電話にてご予約ください。 ・会議や施設メンテナンス等により、見学をお断りすることがあります。 ・スリッパはご用意しておりますが、小学生や足の不自由な方などは、内履きをご持参いただくと安全に見学することができます。	電話:0182-23-6146

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
NPO法人 秋田水生生物保全協会	① ③	①	② ③ ④ ⑤	秋田県内の水生生物(海洋・河川・地下水等の水中で生活している生物)の環境学習を応援するため、以下の内容に関する講師を派遣します。 ・秋田県の水産漁業 ・秋田の河川・湖沼に生息する魚類の現状について ・八郎潟・八郎湖に生息する魚類と漁業について ・秋田県の豊かな魚類(ハタハタの生態と漁業)について		・小学生の場合は、高学年以上であれば対応が可能です。 ・講師日程調整や資料の部数の関係により、1か月前までにご連絡ください。 ・要望についても、どんどんご連絡ください。	電話:018-827-3407 Eメール: ataqc@aroma.ocn.ne.jp
秋田エコブラッシュ株式会社	③	②	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 秋田エコブラッシュ株式会社本社工場 ●施設等住所: 〒016-0122 能代市扇田字扇渕11-1 ●受入目的と環境学習との関連性: ・廃プラスチックを再利用するための仕組、工場の様子、働く人の工夫を知ってもらい、廃プラが生まれ変わるまでの流れを理解し、各自の役割を学んでいただきたい。 ●受入内容について: ・受入時間:10:00～15:00 (12:00～13:00を除く) ・受入日:月曜日～金曜日 ・見学・説明合わせて、1時間程度 ・要1カ月前予約 ※詳細についてはご相談ください	・日程調整や資料の部数の関係により、1カ月前までにご連絡ください。 ・ホームページにあります「工場見学申込書」に必要事項を記入の上、「参加者名簿」も必ず添えて、郵送又はファックス(0185-58-5601)にてお申し込みください。 ・見学内容に変更(中止・到着時間変更など)が生じた場合も、ご連絡をお願いします。	電話:0185-58-5600 Eメール: soumu@ecoplash.co.jp
株式会社大仙バイオマスエナジー	① ②	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 協和発電所 ●施設等住所: 〒019-2521 大仙市協和稲沢字台林16番地1 ●受入目的と環境学習との関連性: ・見学を通じて、二酸化炭素排出を削減し、地球温暖化防止に寄与する再生可能エネルギーについて学んでいただきたい。 ●受入内容について: ・受入日:火曜日・木曜日 ・受入時間:13:00～15:00 ・最大20名 ・見学・説明あわせて約1時間程度 ・要1カ月前予約 ※詳細についてはご相談ください	・動きやすい服装・靴でお越しください。 ・左記受入内容以外の要望があれば別途相談	電話:018-827-5002
秋田石油備蓄株式会社 男鹿事業所	②	①	② ③ ④ ⑤		●施設等名: 秋田国家石油備蓄基地、石油備蓄資料館 ●施設等住所: 〒019-0511 男鹿市船川港船川字芦沢219番 ●受入目的と環境学習との関連性: 以下について学んでいただきたい。 ・我が国の石油政策の一翼を担う役割を果たしていること ・風力発電設備を活用すること等により、省エネ活動を推進していること ●受入内容について: ①基地見学(約50分)、 ②備蓄資料館の見学(約10分) ・見学可能日:平日のみ ・見学時間:10:00～16:00 ・原則、見学日の1週間前までに、同社様式による申込が必要	見学可能人数 ・当社のマイクロバスに乗車しての見学の場合は、最大18名まで ・バスでお越しいただき、当社社員が添乗しての見学の場合は、バス1台まで(これ以上はの場合はご相談ください) ・サンダル、ハイヒール着用による基地見学は不可。 ・酒気帯びの方の基地見学は不可。	電話:0185-24-6111
一般財団法人秋田県総合公社環境保全事務所	③	①	④ ⑤		●施設等名: 秋田県環境保全センター ●施設等住所: 〒019-2413 大仙市協和上淀川字雨池沢45 ●受入目的と環境学習との関連性: 以下について学んでいただきたい。 ・見学を通じて、産業廃棄物の最終処分と水質管理について学んでいただきたい。 ●受入内容について: ・見学可能日:月曜から金曜日 (土日祝祭日は不可。12月31日～1月3日を除く) ・見学時間:10:00～、14:00～ ・見学、説明合わせて40分～1時間程度 (見学者の希望を考慮する) ・要事前予約	・見学可能人数は、最大30名まで ・雨天時の場合には、各自傘をご持参ください。	電話:018-892-3045

登録名	専門分野※1	活動地域※2	活動対象※3	【派遣・提供型】内容	【受入型】内容	利用者への連絡事項	申込について (こちらへ連絡)
管路管理総合研究所	③	①	② ③ ④ ⑤	～水はどこからきてどこへいくんだろう？～ 毎日何気なく使っているけれど、生活に欠かせない下水道。そんな下水道の役割や大切さを知っていただき、これからも長く大切にに使っていただくために、一人ひとりが出来ることを実践してもらえるようなきっかけをつくります。 下水道のお話だけでなく、ビデオやクイズ、実験を取り入れながら楽しく授業を行います！ ●微生物のビデオや、下水道の中でお仕事をするロボットのビデオなど ●こんなマンホールある？ない？(クイズ) ●ティッシュとトイレトペーパーはどう違うの？(実験) 【出前講座実施方法】 ・講座所要時間 →45分(調整可能) ・準備する道具 →プロジェクターとスクリーン又は大型モニター ・対 象 →小学校児童、中学校生徒 地域一般 全て		・お申込みは、弊所ホームページや電話FAXにてお願いします。 ・上記申込時は、希望日程を3つご連絡いただき、講師日程調整後折り返しご連絡し、詳細ご確認後 日程確定いたします。 ・水を使う簡単な実験をいたしますので、理科室等 水道設備がある教室が良いですが、担当の先生との打合せにて調整いたします。	電話:03-4330-7211 FAX:03-4330-7212 Eメール:kanrosoken@kansei-pipe.co.jp 申込ページ:https://kanro-soken.com/application/
花王グループカスタマーマーケティング(栃東北地区)	② ③	③ ⑤(能代市、大仙市、三種町)	② ③	●プラスチック包装容器と花王の取組 増え続けるプラスチックごみの課題に対して、自分が出来ることを考える講座。 メーカーとしての花王の取り組みについても紹介しています。 ●洗剤をつくる責任 つかう責任 SDGs目標の「つくる責任」「つかう責任」に取り組む花王の姿勢、資源節約のための「つかう」側の工夫を紹介します。 SDGsを達成するために一人ひとりができる第一歩を考えてもらいます。		・講師派遣のお申込みは、実施希望日の約3か月前をめどにお申込みください。 ・講座実施は20名様～を目安にお申込みください。 ・ご不明点ございましたら、お問い合わせください。	Eメール:kaokouza@kao.com